

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2640

国際ロータリー第2640地区

ガバナー 櫻畑 直尚



ロータリー財団補助金管理セミナー

地区スローガン

「ロータリークラブを楽しもう」

4月は「母子と健康月間」

「世界を変える行動人」

Rotary



インスピレーションに
なろう

国際ロータリー第 2640 地区 ガバナー事務所

〒640-8331 和歌山市美園町 3-34 けやきOne 301 号室

TEL (073) 426-2640 FAX (073) 426-2660 URL <http://rid2640.com/kashihata>

目 次

RI会長 4月のメッセージ RI会長 バリー・ラシン	1
ガバナー 4月メッセージ ガバナー 樫畑 直尚	2
ガバナー レポート	3~5
母子の健康 (My ROTARY)	6
安全な出産でホンジュラスの母子を守る (ロータリーボイス)	7
バギオ基金	8
意義ある奉仕賞にエントリーしましょう! 地区雑誌・公共イメージ委員長 豊岡 敬	9
会長エレクト研修セミナー (PETS)	10
[地区活動報告]	
財団補助金管理セミナー 地区ロータリー財団委員長 初田 隆生	11
米山奨学生終了式 地区米山記念奨学委員長 近森 裕子	12
RLI 第2回DL研修 地区RLI委員長 横山 素夫	13
[分区活動報告]	
1分区 親睦会とゴルフコンペ	14
4分区 5クラブ合同例会	15
[クラブ活動報告]	
創立30周年記念式典 堺青陵RC	16
フィリピン・サンパドロ市訪問 和歌山中RC	17~18
有田川町駅伝大会 協力例会 有田2000RC	19
米山奨学生卒業後の近況報告 和歌山東南RC	20
フィリピン セブ島で就業支援 海南東RC	21
3クラブで親睦ゴルフコンペ 田辺東RC、御坊東RC、海南東RC	22
MY ROTARY のアカウント登録状況	23
財団年次寄付一覧表 (4月1日現在)	24
ハイライトよねやま Vol.228	25~26
米山梅吉記念館 創立50周年 ピンバッチデザイン募集	27
ロータリーのクレジットカード	28
新会員の紹介 (2019年2月)	29
第2640地区 会員数・出席報告 (2019年2月)	30
4月の行事予定 / ガバナー事務所のご案内	31



ROTARY CONVENTION
1-5 JUNE 2019
HAMBURG, GERMANY

ロータリー国際大会

2019年6月1日~5日
ハンブルグ (ドイツ)

<http://www.riconvention.org/ja/>

RI会長 4月メッセージ



PRESIDENT'S MESSAGE

RI会長メッセージ



インスピレーションになるう

ロータリアンの皆さま

2分に1人、世界のどこかで、妊娠や出産によって女性が命を落としています。しかし、これは予防できることです。そして、誕生後6週間以内に母親を失う新生児は、母親がいる新生児よりも死亡率はるかに高いといわれています。国際ロータリー（RI）会長として世界中を旅する中で、こういった事実がただの悲惨な統計上の数字ではなく、現実に直面している人々とも出会いました。また、母子を救うために全力を注いでいる人々とも出会ったおかげで希望を持つことができました。そして、このように全力を注ぐ人の多くがロータリアンであることを、私は誇りに思います。4月はロータリーの母子の健康月間ですから、皆さまも誇りに思ってくださいようなこととお話ししましょう。

昨年秋、ラトビアのイエーカピルスにある病院を訪れました。近代的な病院で、医師や看護師は患者に寄り添い、熱心な仕事ぶりで熟練していました。しかし必死に努力しているにもかかわらず、母子の死亡率は依然として高いままでした。診断に欠かすことのできない設備や、保育器のような基本的な機器すらないという、彼らにとってはどうすることもできない原因のためです。

そこで、ロータリーの出番です。世界中から21のクラブがグローバル補助金プロジェクトに参加し、この病院が必要としていた設備を提供したのです。私が9月にこの病院の産科病棟を訪れると、最新の設備がそろっていて、患者は必要なケアを——世界中のあらゆる母と子が受けるべきケアを——受けていました。

ブラジルでは、地元のロータリアンが日本のロータリアンと共に、リソース不足になっている新生児集中治療室の収容力を大幅に向上させるグローバル補助金プロジェクトを実施しました。新しい保育器やモニター、その他の設備によって、地元の病院で救われる新生児の数は毎年増えています。

モンゴルでは、ニュージーランドの職業研修チーム（VTT）が医師と助産師を対象とした緊急時対応技術の研修を企画し、助産師に近代的なベストプラクティスを教えるプログラムを立ち上げ、調査の上、モンゴルの文化に合った出産前教育のマニュアルを作成しました。チームが初めてモンゴルを訪れた2013年から2017年の間に、モンゴルの新生児死亡率は1,000人当たり11.2%から9.1%に減少し、妊産婦死亡率も減少しました。

私が思う変革的な奉仕というのはまさにこういうことで、ロータリアンが何より得意とすることでもありません。ロータリーが他に類を見ない奉仕活動を行うことができるのは、世界中に広がるロータリーのネットワーク、地域社会ではロータリーが人々の最も必要としていることを把握していて、会員たちが数えきれないスキルや職業にまたがる専門知識を持つおかげなのです。また、私たちが最も必要としている人々に援助の手を差し伸べることで、私たちは彼らのインスピレーションになることができるのです。

BARRY RASSIN

2018-19年度国際ロータリー（RI）会長

ガバナー 4月メッセージ

母子の健康月間によせて



国際ロータリー 第2640地区
ガバナー 櫻畑 直尚

1939年から1945年までの6年間にわたって、全世界規模で起きた巨大戦争が、第2次世界大戦でした。この戦争で失われたものに、子どもが健全に育つ環境と権利があります。

1945年10月に設立された国際連合は、翌1946年12月に、国際連合国際児童緊急基金として戦後の緊急援助のうち子どもを対象とした事業を展開させることになりました。

もちろん、当時は我が国も対象国であり、その援助によって多くの子どもの命が守られたことは記憶に留めておくべきでしょう。

後年、この基金は、国際連合児童基金(ユニセフ: United Nations Children's Fund)として、活動をスタートさせることになりました。

ユニセフのひとつの取り組みとして、日本の武田薬品とのコラボレーション「人生最初の1000日」保健・栄養プログラムがあります。取り組みが分かりやすくネーミングも素晴らしいので、皆さまにぜひご紹介しておきたいと思えます。

まず「人生最初の1000日」プログラムに至った背景には次のような事実があります。

- 5歳の誕生日を迎えることなく、命を失う子どもたちは年間560万人。
- 45%にあたる約266万人は、生後1か月以内に亡くなる。
- 5歳未満の幼い子どもたちの命を脅かす大きな要因に、栄養不良がある。
- 下痢や肺炎などの病気は、日ごろから栄養が足りていない体をあっという間に衰弱させ、命を奪う。「発育阻害」と呼ばれる慢性栄養不良は、見た目には「年令のわりに身長が低い」状態です。やせ細る急性栄養不良と比べると、緊急度や優先度が高い課題と認識されていなかった。

そこで、栄養と発育に関する研究を行ったところ、発育阻害がもたらすさまざまな影響が浮き彫りになりました。

- 発育阻害になれば、神経や脳の発達に影響が生じ、将来的には教育や所得の面にも影響を及ぼすこと。
- 発育阻害の女の子がやがて出産すれば、生れてくる子どもが発育阻害になりやすく、連鎖してしまうこと。
- 同時に、胎内にいる時から2歳の誕生日までの「人

生最初の1000日」に適切な栄養を取り、ケアを受けられれば、子どもが病気にかかりにくくなり、命や成長が守られることも明らかになりました。

以上を受けて、ユニセフは、武田薬品と「人生最初の1000日」プログラムを構築するのですが、注目すべきはシンプルであり、決して高度な医療ではないという点です。

- 正しい知識やケアを学べる機会を作り、人を育てること。
- 必要な医薬品や機材をそろえること。
- 正しいケアをお母さんや家族が行えるようにすること。

具体的なアクションとしては、新生児ならびに5歳未満の子どもたちの生存が厳しく、発育阻害の割合が高いアフリカの3カ国(ベナン、マダガスカル、ルワンダ)での保健・栄養プログラムへの支援。5年間(2017年-2021年)で総額10億円というものになりました。

さて、ロータリーに話題を戻しましょう。2014年10月RI理事会は、4月を重点分野である「母子と健康月間」と定め、ロータリーでは、このような子どもたちやお母さんの命を救うため母子に対する基本的な医療サービスの提供、保健ケアの提供、母子の健康に関連した仕事に従事することを旨とする専門職業人のための奨学金支援をしています。

具体的な活動としては以下のものがあります。

- ① 予防ワクチンや抗生物質を提供するプログラムを支援する。ワクチンで予防可能な病気(Vaccine-preventable Disease-VPD)は、ポリオ・はしか・マラリア・肺炎・エイズ・百日咳等20種類ほどにも増えており、5歳未満の子どもの主な死亡要因となっている。
 - ② 母乳の奨励(適切な場合)など栄養摂取の大切さを呼びかける。
 - ③ 汚染水による下痢性疾患によって栄養失調が悪化するため、水と衛生を改善して子どもの栄養促進を図る。
 - ④ 避妊教育や避妊具の提供といったニーズを満たすだけで妊婦の死亡率を3分の1近く減らすことができる。
 - ⑤ 医療従事者に出産に関する情報資料を提供する。(参考)避妊に関する地域社会の文化や伝統に十分配慮し、地域住民との信頼関係を築くことができれば、より効果的にニーズを満たせる。
 - ⑥ 医療従事者を対象とした公認の研修プログラムを支援する。(参考)医療研修プログラムを地元の人びとが引き継いでいけるよう、支援とリソースを提供する。
- ・妊婦や新生児の医療に関する専門知識があるロータリー会員(助産師・産婦人科医など)に相談する。
 - ・母子の健康に関する専門団体と協力する。

我が国のロータリーでも多くのクラブが、補助金・グローバル補助金を活用してこの問題に取り組んでいます。皆さんの知恵と勇気で、世界の子どもたちに満ち足りた「最初の1000日」をプレゼントしてあげようではありませんか。

ガバナー レポート

Facebook (<https://www.facebook.com/kashihata.rid2640/>)

3月3日(日)。

堺清陵ロータリークラブ「創立30周年記念式典」にご招待頂きました。おめでとうございます。



3月3日(日)。

堺清陵ロータリークラブ30周年式典にて、PDGお二人と記念写真。平岡さんは大学の同窓で、ロータリー歴55年。大澤さんは大学院(大学)の同窓でロータリー歴47年。道は遠し(笑)!



3月9日(土)。

国際ロータリー第2640地区「次年度会長研修セミナー」。いよいよ次年度が本格的に始動! 素晴らしい地区運営に大いに期待申し上げます。



3月12日(火)。

和歌山RC例会に、地区ロータクト委員長の永野祥司さんが卓話講師に来てくれました。立派なお話で、こんな方とチームが組めたことを誇りに思います。本日は有り難うございました。



ガバナー レポート

Facebook (<https://www.facebook.com/kashihata.rid2640/>)

3月14日(木)。

国際ロータリー第2640地区第4分区5クラブ合同例会。ホストクラブの橋本RC,中村会長と。卓話は、歴史家の岩倉哲夫氏による「木食応其と紀北」。木食さんがつなぐ都と紀北の関係を説いて頂きました。目から鱗のお話で大変為になりました。



3月21日(木)。

国際ロータリー第2640地区。本日は「ロータリー財団補助金管理セミナー」。ロータリー財団は、昨年度4億1470万ドルの寄付を集め、2億7700万ドルを補助しました。世界中で良いことをするロータリー！初田委員長、宜しくお願い致します。



3月23日(土)。加古川市。国際ロータリー第2680地区 地区大会。RI会長代理前田直俊PDGをお迎えしての歓迎晩餐会。矢野ガバナーの「らしい」ご挨拶で開幕！



3月24日(日)。

国際ロータリー第2680地区(矢野宗司ガバナー) 地区大会。友愛の広場は、まるでお祭り広場。さすがの規模と内容！

さあ、品切れの前に「かつめし」ブースに並ばないとね(笑)。

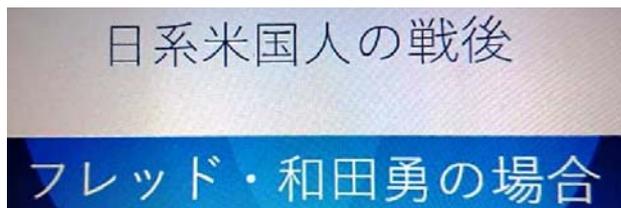


ガバナー レポート

Facebook (<https://www.facebook.com/kashihata.rid2640/>)

3月26日(火)。

和歌山RC例会卓話講師を致しました。題して「日系米国人の戦後—フレッド・和田勇の場合」。ロータリアンにして、1964年東京オリンピック誘致成功の立役者であるフレッド・和田、カーデザイナーのラリー・シノダ、そしてあのダニエル・イノウエら日系人の戦後を追いました。



3月30日(土)。

奈良県橿原市にて、国際ロータリー第2650地区 地区大会。中川基成ガバナーのご挨拶に続き、千玄室元RI理事による特別講演が始まりました。



3月30日(土)。

国際ロータリー第2680地区大会、RI会長代理 歓迎晩餐会。野口清会長代理のご挨拶の後は、同窓会の様相!楽しい時間!



3月31日(日)。

国際ロータリー第2650地区 地区大会式典開会。開催地の飛鳥らしい演出にため息。一府三県をカバーする大型地区なので、スケールも桁違い。





母子の健康

My ROTARY から

毎年、5歳未満で命を落とす子どもは、世界で推定590万人。その原因は栄養失調、適切な医療や衛生設備の欠如など、どれも予防が可能なものばかりです。

ロータリーはこんな活動をしています

教育、予防接種、出産キット、移動クリニックなど、ありとあらゆる方法で母子の健康を推進しています。また、女性を対象に、HIV母子感染の予防、母乳による授乳、病気の予防に関する教育も行っています。



持続可能なプログラム

適切な研修を受けた医者、看護師、助産師、医療従事者によるケアをすべての女性が受けられるよう支援しています。



1歳を迎えられるように

母乳に関する母親への指導、予防接種と定期健診の推進、防虫加工の蚊帳の配布など、赤ちゃんを守るための支援をしています。



安全な出産

清潔な出産キットの配布、安全な出産方法に関する保健従事者の研修など、妊婦が安全な環境で出産できるよう支援しています。

母子の健康における成果

私たちは、地域社会が自力で母子の健康を守っていけるよう研修と支援を行うことによって、持続可能なかたちで母子の健康を促進しています。

ロータリーによる活動の例

出産前ケアの移動クリニック

ハイチは、西半球で母子の死亡率が最も高い国。この国で、医療ボランティアと助産師が僻地に住む母と子どもに医療ケアを提供できるよう、医療機器を搭載したジープを寄贈しました。

可動式がん検診支援

インドにおける、可動式の癌検診機器一式の提供と、認識向上を目的とした研修の実施。

産科ろう孔の治療

自宅出産を安全に行うため、ロータリー会員が300万ドルを投入して5年間の試験的プロジェクトを開始しました。このプロジェクトでは、2005年以来、産科ろう孔で苦しむ女性たちの尊厳と希望を取り戻すために、当初の目標を500人上回る1500人の治療を行ってきました。



「母親が強く、健康であれば、その家族も強く健康になり、貧困と飢餓も和らぎます」 Robert Zinserさん、人口と開発のロータリアン行動グループ共同創設者、BASF元アジア統括部長

ロータリーボイス

世界で行動する人びとの体験談とストーリー

<https://rotaryblogja.wordpress.com/>



安全な出産でホンジュラスの母子を守る

投稿日: 2019年2月12日 井上 毅 (相模原橋本RC)

皆さんはホンジュラス共和国をご存知でしょうか？

ホンジュラス共和国は、中央アメリカ中部に位置し、首都はテグシガルパ。日本からの直行便はなく、その距離からも日本とは縁の薄い国と思われるかも知れませんが、1935年2月外交関係樹立から80年以上の友好関係が続いています。民間の国際支援でも多くの日本人がホンジュラスで活躍しています。

私たちのクラブは、現地のダンリ・ロータリークラブ、岡山県に本部を置く非営利法人AMDA社会開発機構 (AMDA-MINDS) と協力して、ホンジュラスのエル・パライス県で、新生児と妊産婦死亡率の改善を目的とする「El Paraiso Safe Childbirth Project (エル・パライス) の安全な出産プロジェクト」を実施しました。このプロジェクトはロータリー財団のグローバル補助金110,000ドル (約1,200万円) を活用したものです。

本プロジェクトでは、エル・パライス県内の5カ所 (エル・パライス市、トロヘス市) の母子保健センターおよびエル・パライス県保健事務所、ダンリ中央病院へエコー (超音波診断装置) 他を設置し、医師・看護師に対するエコーの使用法や検査の研修を行いました。参加した医師・看護師の多くは、今回初めてエコーを扱ったそうです。ダンリ・ロータリークラブ会員でもある産婦人科医、エドガルド・バララさんが研修を担当し、プロジェクトで導入したエコーを用いて実際の妊産婦に協力していただきながら、10日間の実地研修と3日間のフォローアップ研修を行いました。専門医の少ないこの地域で看護師もエコー検査ができるようになったおかげで、医師の負担が減るだけでなく、看護師の意識向上にもつながり、成果は期待以上でした。視察で訪れる度にスキルアップしていくスタッフの姿を拝見し、とても心強く感じます。

当初の課題とニーズ

エル・パライス県では、山間部の村々に住む妊産婦にエコー検査の周知を図ることが一つの課題でした。せっかくエコーを導入しても、妊産婦に利用されなくては意味がありません。そこで、現地ボランティアの力を借りて、エコー検査に関する啓発活動を通じて多くの妊産婦に受診を勧め、リスクの少ない施設分娩を推奨しました。貧困層の多い山間部では、今でもお産婆さんによる自宅での出産が多いのです。

エコー検査は、一般のクリニックではとても高額です (約600レニピア)。貧困を抱える同国でエコー検査を受けられる妊産婦は、都市部に暮らす生活にゆとりのある一部の方だけです。多くの妊産婦、特に山間部に住む妊産婦は、都市部までの交通費や宿泊費、エコー検査費用などを工面できず、事前に胎児の状況も把握できないまま、多くのリスクを抱えた出産となります。エコー検査では、妊娠の早期発見、正確な出産予定日の決定だけでなく、子宮外妊娠、前置胎盤、子宮外妊娠、逆子、双子、胎児死亡 (死産含) などのハイリスク妊婦を早期に発見し、設備の整った病院に搬送することができます。

エコー機器をどこで調達するかも重要でした。当初は高性能の国産メーカーの導入も検討していましたが、現地でのメンテナンス体制に不安がありました。また、事前の視察の際に、「高性能よりも携帯性」という現地のニーズがあることを確認しました。車の入れない山村へエコーを持参して検査を行う必要があるからです。現地の販売代理店にも足を運び実機を確認した結果、出張メンテナ

ンスに対応しており、持ち運びが可能な機器を現地のDIMEX社で調達しました。

パートナーとの協力

協力団体AMDA-MINDSは、ボランティアの研修だけでなく、プロジェクトや視察のコーディネートから通訳 (公用語はスペイン語) まで多岐にわたり力添えをいただきました。現地の事務所に日本人スタッフが常駐しており、渡航前の現地との連絡や事業の進捗確認といった実務だけでなく、道路事情の良くない現地での移動、安全性の確保 (ホンジュラスの治安はあまり良くない)、政治的な意味も含めた地域社会の情報、現地の人たちの考え方 (ホンネ) など、きめ細やかな情報を正確に日本語で得ることができ、プロジェクトの成功には欠かすことのできないパートナーでした。

また、医師・看護師の研修を引き受けてくださったエドガルド・バララ医師 (ダンリ・ロータリークラブ所属) の存在は本プロジェクトの成功の大きな要因と言えます。

このプロジェクトを通じてエコー検査を受けた母親シルビアさんは、検査で「リスクあり」と診断され、中央病院で帝王切開により無事長女フェルナンダちゃんを出産しました。

シルビアさんはこう話します。「エコー検査で前置胎盤および子宮筋腫が発見されたため、通常より頻繁に妊婦健診がありエコー検査を受けました。毎回150レニピア (約670円) を支払いましたが、良心的な費用だったので支払うことができました。私立クリニックではエコー検査に600レニピア (約2700円) かかると言われたので、私にも手の届く費用で検査を受けることができ感謝しています」

私たちが得たもの

最後に相模原橋本ロータリークラブでの成果です。ニーズの確認や現地クラブとの調整、機器の選定、進捗確認や問題への対応など、事業終了まで全11回、現地を訪問しました (1回平均9日間)。プロジェクト実施中は、実に3か月に一度のペースで視察渡航をしたこととなります。実際に現地へ足を運び、現地クラブの例会に参加することはもちろん、研修に参加し、保健センターや医療機関、他NGO、駐ホンジュラス日本国大使館などにも積極的に訪問して情報交換を行いました。

現地を訪問した会員の世界観も広がり、幅広い知見が得られたと思います。ホンジュラス日本大使公邸での会食会へのご招待や、ホンジュラス保健大臣への表敬訪問もありました。もちろん、貴重な時間を費やし、視察費用を負担してくれた会員の並大抵でない苦労を忘れてはなりません。苦労を重ねたからこそ、達成感も相当なものがあります。

創立5年目の相模原橋本ロータリークラブが「より高く、より深く、より広く」発展した貴重な経験となりました。当クラブのFacebookページからも本プロジェクトの数々の写真をご覧いただけます。



一般財団法人

比国育英会バギオ基金

<http://www.baguiofund.or.jp/>

【バギオ基金とは】

1903年(明治36年)ロータリーが出来る2年前、日本人125名を載せた東洋汽船の香港丸と言う一隻の客船がフィリピン・マニラ港に錨を降ろしたのが始まりです。バギオ山頂に続くベンゲット道路は、大変な難工事で、なかなか進みませんでした。そこで、日本人がまじめで勤勉な



の知り労働者を募集したのです。50メートルに一人、人柱が出来るほどの難工事でしたが無事完成し、残った人達は現地の人と結婚したりしてフィリピンにしっかり根をおろし、各地に豊かな邦人社会を形成しました。延べ2,000人の日本人労働者が工事に

関係し約700人の人が犠牲になったと言われています。太平洋戦争の時、日本軍はフィリピンに60万人が上陸しました。生還したのは10万人でした。その最後の激戦地がバギオであった訳です。バギオには日系フィリピン人が大勢いたので、壊滅直前の日本軍は、日本語が出来、日系人である彼等に協力させたのです。日本軍の敗戦後、彼等日系フィリピン人は、日本軍に協力した事で現地住民の迫害を受け、自分が日本人であることをひた隠しに隠し、バギオ山中に逃げ込んで生活をしていました。それをバギオに赴任した

シスター海野が知り、自ら山中に分け入り一人一人救出されたのです。救出された日系人も山中に住んでいたのですから、学校はありません。彼等の一番の希望は自分たちの子供を学校に入れ、教育を受けさせる事でした。我々はその育英資金を出しています。



シスター・テレジア海野

1911年 静岡市生まれ
1930年 東京豊島師範学校卒
1939年 大連・撫順で幼稚園長をつとめ、帰国
1942年 マリアの宣教師フランシスコ修道会に入る
1972年 還暦を機にフィリピンの貧しい人々のため余生をささげべく渡比した。(とくに太平洋戦争後迫害を恐れ日系人であることを隠して貧しい棄民状態にある人々を一人ひとり探し出し、その経済、育英事業、農業協同組合結成などに尽力)



1981年 ベンゲット州名誉市民
1984年 勲六等宝冠賞を受賞
1989年 12月31日 バギオ、フランシスコ修道院で死去
バギオ日本人墓地の一隅に眠る

その老躯を押しての献身的な活動は、「ルソン島日経混血児の母」と呼ばれた。

日本の多くのロータリークラブが支えています！

《バギオ基金事業の目的》

フィリピンにおける日系及び一般青少年のために育英資金を提供しその勉学を援助。日本への留学を支援すると共に併せて日比両国の親善友好を増進することを目的とする。

《基金事業の内容》

育英資金の原資を確保するために、本会設立の趣旨に賛同する後援者等の増強を図り、寄付金の募集に努める。

- ① 寄付金の保全、その運用によって、育英資金の増大を図る。
- ② 育英事業と日本への留学を援助するためフィリピン側との連絡を密にし、その適切な実施に努める。
- ③ 日比両国の親善友好を増進のため、必要な各種活動を行う。
- ④ 前各号に付帯する必要な事業。



《基金の現況》(2018年6月30日現在)

- ① 基本財産額(2009年財団設立時) 259,341,977円
- ② 基金の構成

後援・関係ロータリークラブ	385クラブ
後援・関係地区	34全地区
後援者数	4,017名



③ 基金の提携先

バギオ・ロータリークラブ
バギオサマーキャピタル・ロータリークラブ
(財)北ルソン比日基金

【奉仕事業の概略(基金創立以前の4年を含む)】

1. 奨学金の提供額 581,100ドル+380万円
2. 現物提供 学用品、衣類等を訪問の都度提供している。
3. バギオ訪問事業 実施39回 参加延人員1,267名
4. 対象奨学生 3,674名
5. 対象奨学生の進路

医師、看護婦、弁護士、公務員、軍人、建築士、秘書等々。さらに、農業、電気・電子、コンピューター、自動車、商業、教育等の各分野。

6. 受入留学生(2008年4月より) 14名

敦賀短期大学、京都ノートルダム女子大学、(学)石川学園 専門学校大育、沖縄JCS学院、亜細亜大学卒業生は、介護福祉士・看護師・調理師の資格を取り、日本で就職。または語学力を生かし日本やフィリピンの日本企業に就職。

【比国育英会バギオ基金の入会方法】

詳しくはホームページ参照してください。

【お願い】

ロータリーも第二世紀に入って、そろそろロータリーがやるべき奉仕活動と、やらなくても良いものとを分ける時期に来ているのではないのでしょうか。バギオ基金こそ、まさにロータリーのやるべき「世界社会奉仕委員会」の仕事だと思えます。

教育の大切さ、育英事業(識字率の向上)の一環としても、皆様のご協力を切にお願い致します。



一般財団法人 比国育英会バギオ基金

〒160-0004 東京都新宿区四谷1-9 新盛ビル5階

TEL:03-5367-1937 FAX:03-5367-1938

<http://www.baguiofund.or.jp/>

e-mail: baguiofund@eos.ocn.ne.jp

意義ある奉仕賞にエントリーしましょう！

地区雑誌・公共イメージ委員長 豊岡 敬

国際ロータリー第2640地区の各クラブにおかれましては、地域社会でのロータリーのイメージを向上する活動、世の中のニーズにあった社会奉仕活動を実践されていることと思います。皆様が取組んでいる奉仕活動を「意義ある奉仕賞」に推薦しませんか？

従来の「意義ある業績賞」は、2018年—2019年度は、「意義ある奉仕賞」と名称もあらため、申請要件や方法も新しくなりました。地域社会の重要な課題やニーズに取り組むプロジェクトを実施したクラブを表彰する賞で、単独のクラブによって実施されたプロジェクトのみ、受章対象となります。各クラブ会長が推薦した一つのプロジェクトを地区ガバナー受理し、審査、決定します。第2640地区では、上限を3クラブとして決定致します。ぜひ、皆さんのクラブで取組んでいる奉仕活動をご推薦ください。

推薦者： クラブ会長

推薦期日：2019年5月31日

推薦手順：①My ROTARYのオンラインエントリーのみが受付対象となります。

My ROTARY → 会員コーナー → 各種賞・表彰 →
意義ある奉仕賞のオンラインフォーム

https://rotary.qualtrics.com/jfe/form/SV_55CFSyWTWCwhQln

②My ROTARYより推薦が完了しましたら、奉仕活動中のお写真3枚をガバナー事務局 (kashihata@rid2640g.com) まで、メールにて送信をお願いします。

注意点：オンラインフォームに、地区ガバナーのメールアドレスを記入する箇所があります。
kashihata@rid2640g.com をご記入下さい。

お問合せ：国際ロータリー第2640地区ガバナー事務局（電話：073-426-2640）

担当：菅田（すがた）

クラブ セントラルで目標、達成状況を入力し、クラブ対象のロータリー賞を！

ロータリークラブ対象のロータリー賞は、ロータリー戦略計画の優先事項を支えるために、以下に挙げられた活動項目を達成したクラブを称えることを目的としています。

クラブは、これらの項目を達成するために丸1年間をかけて取り組みます。クラブがMy ROTARYでクラブ・会員の情報を更新している限り、多くの項目の達成状況は、国際ロータリーで自動的に確認することができます。そのほかの項目については、ロータリークラブ・セントラルなどのオンラインツールを使って、クラブが達成状況を入力する必要があります。

ロータリー賞の受賞資格を満たすには、年度開始時から終了時までクラブが正規にRIに加盟していることが条件となります。

達成は、2018年7月1日時点の会員数と比較して算出され、2019年7月1日時点の会員数が確定した後となる2019年8月15日に表彰されます。

なお、今年度は、ロータリー賞の必要項目を達成し、さらに追加項目から1～3項目を達成したロータリークラブに、ロータリー会長特別賞が贈られます。

2019-2020年度のための 会長エレクト研修セミナー (PETS)

会長エレクト研修セミナー (PETS) が、3月9日 (土) にダイワロイネットホテル和歌山で開催され、各クラブの会長エレクトが参加しました。

午前10時からの全体会議では、樫畑 直尚ガバナーのあいさつなどのほか、中野 均ガバナーエレクトから、国際協議会報告、2019-2020年度RIテーマ、地区方針の説明。予算案が示されました。



昼休憩をはさみ、分区単位での分科会が行われ、スローガン「参加してロータリー活動を楽しもう」を実現するためにクラブで取り組むことなど、活発な意見交換が行われ、担当のガバナー補佐から、報告がありました。

この後の全体会議では、福井 隆一郎 地区研修リーダーが「クラブを元気にしよう」のテーマで講演。引き続き、青少年関係、ロータリー財団、米山記念奨学会、オンツーホノルルの委員会から、それぞれ、委員会活動について説明が行われました。



最後に修了証書の授与、岡本 浩 直前ガバナーの講評があり、閉会しました。

地区活動報告

『ロータリー財団補助金管理セミナー』の報告

地区ロータリー財団委員長 初田 隆生

開催日時：2019年3月21日（木・祝）13：00～
場 所：和歌山県JAビル



『ロータリー財団補助金管理セミナー』は、各クラブにおいての次年度奉仕事業に対し、財団補助金を有効活用して頂けるように、財団補助金の概要や申請要項について説明させて頂き、資格認定を行うものです。当地区では、財団補助金申請の有無にかかわらず、全クラブに資格認定を得て頂くように推奨しています。

財団補助金は皆様からの年次基金寄付が主に使われています。本年度も“年次基金寄付0(ゼロ)クラブ”ゼロを地区目標としており、ロータリー財団の標語である「世界でよいことをしよう」の実践に向けて、地区内全クラブに寄付のご協力をお願いしています。

本セミナーは例年、1月末頃に開催していましたが、いろんな諸事情で本年度は約2ヵ月後での開催となりました。しかし、地区や各クラブにおいて次年度体制が整ってきていることもあって、次年度担当の方々にも出席を頂き、有意義に開催できたと思います。



当日は42クラブの出席があり、まず榎畑直尚ガバナーより財団関係についてのご挨拶を頂き、引き続き、私が当地区の「財団補助金申請ハンドブック」を基に、まず財団補助金の種類・概要について、続いて地区補助金の申請要項について説明をし、途中休憩をはさみ後半はグローバル補助金について話させて頂きました。講評は前ロータリー財団委員長の中野均ガバナーエレクトより頂戴いたしました。



このところ当地区においては、地区補助金の申請件数は徐々に増加してきており、昨年度は25クラブから23件の申請がありました。しかしそれでも申請クラブ数の割合は全体の約36%で、決して高いとは言えない状況です。2019-2020年度と2020-2021年度においては、今まで地区で繰り越されてきたDDFの未配分額の20%までを二等分し、地区補助金として利用することが可能になりますので、是非とも多くのクラブから申請して頂きたいと思います。

グローバル補助金申請については、本年度、堺清陵ロータリークラブと堺北ロータリークラブが人道的プロジェクトに関する奉仕活動を実施されました。グローバル補助金の申請は地区補助金に比べ少し面倒なところがありますが、地区国際奉仕委員会の協力も得て、無事に実施できましたことは、今後の地区内のクラブにとりまして大いに参考になると思います。グローバル補助金の申請も各クラブにおきましてご検討下さいますよう、よろしくお願い致します。

国際ロータリー 第2640地区

2018-19年度

財団補助金申請ハンドブック



地区活動報告

米山記念奨学会 終了式

地区米山記念奨学委員長 近森 裕子



2019年3月23日、前窪PGの開会点鐘とともに、2018-19学年度の米山奨学生の卒業式が、ダイワロイネット和歌山に於いて執り行われました。

国歌斉唱、奉仕の理想を皆で歌った後、委員長挨拶を私・近森裕子がさせて頂きました。卒業してゆく奨学生の顔を見ていると、最初に面接した日のことがまるで昨日のように思い起こされ、楽しい日々の過ぎ去る早さを深く感じました。

委員長挨拶の後、司会を務めて下さった淡野副委員長が来賓・地区役員をご紹介し、ガバナー挨拶(代理・米山理事・前窪PG)、来賓地区役員祝辞(脇坂地区副代表幹事)と続きます。



そして、修了証書・カウンセラー感謝状授与は、前窪PGが、奨学生とカウンセラーそれぞれにひとりひとり手渡され、奨学生たちはカウンセラーの胸にお礼の意味であろう、小さな花を飾ってあげていました。奨学生たちのお世話を、本当にきめ細かくして下さいました。溝西学友担当小委員長のアイデアなのでしょう。カウンセラー様たちも嬉しそうに喜んでいらっしゃいました。

送辞は、米山の継続学生であるアシシユマンシング君、ブラダン君が、謝辞は、米山終了生代表であるパク・シンゼ君、ファン・クイン・ウインさんが致しました。

閉会点鐘の後、記念撮影・休憩をはさみ、第二部である歓送会の始まりです。

第二部の司会は、木村寄付増進担当小委員長が担当して下さいました。

脇坂地区副代表幹事のご挨拶の後、高梨G補佐の乾杯の音頭と続き、楽しい歓談の時間が続きます。

そして、奨学終了生たちの1分間スピーチを、溝西学友担当小委員長と次期学友担当小委員長の玉井委員の進行によって行われ、奨学生たちがカラオケで楽しい替え歌を歌ってくれました。『さようなら～、奨学金～』という替え歌フレーズは大変面白かったです。



最後に奨学生たち皆で美しい合唱をしてくれて、きれいなハーモニーに感動いたしました。

閉会の挨拶は、谷野副委員長がしてくださり、最後はロータリーソング『手に手つないで』でおひらきとなりました。



修了式がゴールではなく、スタートであると思います、彼らとの縁はこれからも学友会を通じて、もっともっと日本を好きになってくれればと思います。

最後に、この修了式のためにご尽力下さった地区米山委員会の皆様に深謝申し上げます。

ありがとうございました。

地区活動報告

ロータリー・リーダーシップ研究会 第2回DL研修

地区RLI委員長 横山 素夫

3月24日(日)午前9時から午後3時まで、県民文化会館において、第2回DL(ディスカッションリーダー)研修会を行いました。4月7日から、毎月1回開催予定のRLI研修会に向けてファシリテーターとしての研修に臨みました。

今回の研修では、本番と同じ時間割で50分/1人の時間配分を実践練習を行いました。



- ①ファシリテーターとして、参加者の意見をスムーズに引き出すことができるか。
- ②セッションのテーマ(例えば「会員増強」)の主旨を深めることができたか。
- ③自分だけが、たくさんしゃべり続けたという事ではないか。
- ④楽しい議論に持って行くことが出来たか。
- ⑤話しの長い人を「不快感を与えずに」調整できたか。

ほんの一例ですが、評価基準を満たすためのトレーニングを行いました。



4月7日から、RLIパート1 が始まります。セッションのテーマは、①ロータリーにおけるリーダーシップ ②私のロータリー世界 ③倫理と職業奉仕 ④私たちの財団 ⑤会員の参加を促す ⑥奉仕プロジェクトを創造するです。

RLIに参加していただくと楽しみながら、たくさんの知識が吸収できます。

教えられる、勉強させられる、といった「座学」にありがちな苦痛は一切ありません。

次期会長、幹事の方をはじめ、参加者の皆さんは、研修会で得た情報をクラブに持ち帰り、会員の皆さんに伝えてください。

Part1 4月7日、Part2 5月19日、Part3 6月15日。場所は、和歌山県民文化会館です。

多くのご参加をお願いします。

お問合せ、ご参加は、事前にガバナー事務所へお電話ください。

分区活動報告

1分区 親睦会とゴルフコンペ

1分区(串本RC・那智勝浦RC・新宮RC・白浜RC・田辺RC・田辺東RC・田辺はまゆうRC)は、3月9日(土)午後6時30分より、銀ちろ本店(田辺市湊)で親睦会を開催しました。各クラブから34名が参加し、相互の交流と親睦を深めました。



手に手つないで



また、翌日の3月10日(日)に 白浜ゴルフ倶楽部 でゴルフコンペを開催。各クラブから、63名が参加し、ゴルフを楽しみました。



分区活動報告

4分区 5クラブ合同例会を開催

3月14日(木)橋本カントリークラブを会場に第4分区 5クラブ合同例会(ホスト:橋本ロータリークラブ、実行委員長 築野 一郎)を開催しました。

12:30点鐘に始まり、ソング「君が代」「奉仕の理想」そして橋本ロータリークラブ恒例の握手にて和やかに開始致しました。

築野 一郎 実行委員長、橋本ロータリークラブ 中村 嘉宏 会長の開会挨拶の後、檜畑直尚地区ガバナーから、講演内容でもある木食応其と高野山の歴史についてロータリーの価値観と合わせてご挨拶頂きました。

岩出ロータリークラブ 中村 寛 会長より、クラブテーマは「絆」であることと粉河RCとの音楽を通じた絆の成果として共同事業をご紹介して頂きました。

粉河ロータリークラブ 岡智 恵子 会長より、クラブテーマ「ESSで頑張ろう」について、エンジョイ・スタディ・サービスの3つのうちスタディについてのRLIの参加などをご紹介して頂きました。

高野山ロータリークラブ 近藤 大玄 会長より、今年度は親睦を重視した活動と会員がそれぞれの仕事の範疇において職業奉仕をすることなどをお話頂きました。

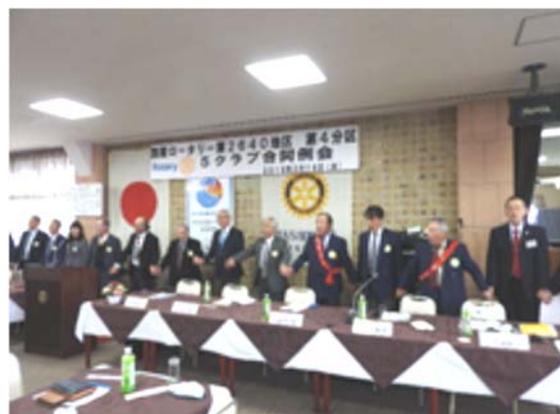
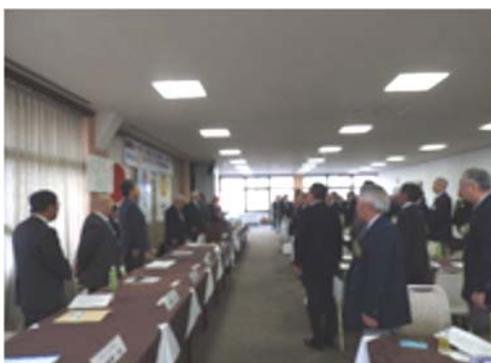
河内長野高野街道ロータリークラブ 飯阪 保 会長より、発足からの運営状況や5周年記念式典のご報告と小冊子のご紹介を頂きました。

橋本ロータリークラブ 中村 嘉宏 会長より、社会奉仕活動として河内長野高野街道RCと合同事業や国際奉仕として姉妹提携RCの韓国居昌RCの50周年式典例会参加やネパールの小学校建設事業をご紹介して頂きました。

13:00からは、歴史家で橋本市文化財保護審議会委員の岩倉 哲夫 先生による「木食応其と紀北」の講演を行って頂き、第4分区地域における歴史の偉人に想いをはせました。

次年度地区カバナー補佐及び次年度各クラブの会長、幹事のご紹介を行い、次年度に向けてロータリー活動の活性を感じられる締めくくりとなりました。

地域5クラブの会員相互の交友が広がり、各クラブの活動を知ることによって充実した合同例会となりました。



クラブ活動報告

創立30周年記念式典

堺清陵ロータリークラブ

創立30周年を迎えて—平成の時代と共に—

堺清陵ロータリークラブ(会長 吉村 誠治)は、3月3日、ホテル・アゴーラリージェンシー堺で 30周年を迎え、記念式典を開催しました。

男性会員は紺のジャケットにエンジのネクタイ、女性会員は和装で統一し、堺市長 竹山 修身 様、地区ガバナー 榎畑 直尚 様を始め、タイ国・ノンケームロータリークラブの磯辺 寿一 様、その他多くのご来賓・会員夫人等72名のご出席をいただき、厳粛かつ華やかな式典となりました。



平成元年に産声を上げた堺清陵ロータリークラブは、今年31年まで平成と共に歩んできたクラブです。その間会員の激減による苦しい時期もありましたが、最近では若い会員や女性会員が入会し、インターアクトや奨学生の受け入れ等、活発な活動を行っています。

式典では創立30周年を記念して行われた記念事業について発表がありました。

まず、活動の中心地である堺市に貢献したいという思いから、社会奉仕事業として「堺市民芸術文化ホール」に50万円の寄付を行いました。

次に当クラブが提唱しております賢明学院中学高等学校インターアクトクラブの生徒による海外活動についての支援です。同校のフィリピンにある姉妹校2校で、生徒間交流とボランティア活動が実施されることになっています。

国際奉仕事業では、タイ王国3350地区 ノンケームロータリークラブと共に、ノンケーム地区周辺のバスターミナル・学校・仏教会館等にAED機材11基を設置・寄贈しました。早速サッカーのプレー中に心臓麻痺で倒れた生徒を、設置したばかりのAEDで助けることが出来たという嬉しい報告を受けています。

そして、もう一つ、同地区内学校においての水浄化プロジェクトへの参加です。この地区はバンコクの郊外に有り、水質が悪く衛生的な環境が整っていない貧困地帯でもあります。安全かつおいしい水で健康な生活を確保してもらうため、他クラブと合同プロジェクトで15基の浄水器を設置しました。

これらの事業に対しては、榎畑ガバナーやノンケームロータリークラブ国際奉仕担当理事の磯部 様より、多大なる感謝のお言葉を頂戴し、大変素晴らしい活動であったことを実感することが出来ました。

祝賀会の最後には、チャーターメンバー5名と創成期からお世話になっている事務局職員に、感謝を込めて記念品が贈呈されました。当クラブの30年の歴史を支えてくださった、誇らしい方々です。

当日は記念式典に始まり記念講演、祝賀会と、式典実行委員長他、関係各位の周到な準備のお陰で、すべてが滞りなく終了し無事閉会となりました。



平成が終わり新元号が始まる年に、会員24名はともにクラブの継続・発展のための努力をしていこうと、改めて心をつなげた記念すべき30周年記念式典でした。

ご出席いただいた皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。

(堺清陵ロータリークラブ 広報委員会)

クラブ活動報告

フィリピン・サンペドロ市訪問

和歌山中ロータリークラブ
会長 大平 洋和

去る2月8日～11日、姉妹クラブであるサンペドロRCの地元サンペドロ市を訪問し、「奉仕活動の現場の状況」を視察して来ましたので、ご報告いたします。今回は、豊田泰史ガバナー補佐はじめ、和歌山市内3RC(東南、南、北)の皆様にもご参加頂き、総勢27名で訪問いたしました。

- (1) 2月8日:「2016～17年度和歌山市内インターシティーミーティング」(当クラブが幹事)の合同奉仕事業で建設した「ランガムPEA-2Aデイケアセンター保育園」を視察しました。(これまでに支援してきた第10番目の保育園です。)



共同奉仕で建設されたランガムPEA-2Aデイケアセンター保育園の建物の前で記念撮影



デイケアセンター保育園の内部:清潔なトイレや洗面所も完備、教室内も明るい



デイケアセンター保育園に通う子供たちや父兄の大歓迎を受けました

【 次ページへ 】

(2) 2月9日:サンペドロ経営大学およびマニラ市のレラン大学を視察しました。

当クラブは、上記10箇所の保育園卒園生の中から貧困家庭出身の学生を選抜し、4年制大学での授業料等を全額支給しています。これまで19名を支援しました。両大学は、これらの奨学生が卒業または在学している教育機関です。



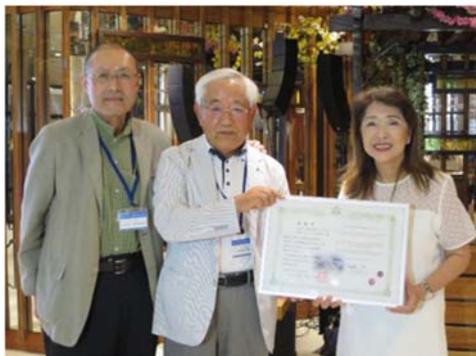
サンペドロ経営大学視察



マニラ市:サンファン・レラン大学視察

(3) 2月9日:サンペドロ市のカタキス市長様主催の昼食会に出席しました。

昨年9月の台風21号の際、サンペドロ市から和歌山市に対し支援金が送られました。今回、その答礼として、尾花和歌山市長様からの感謝状および記念品をサンペドロ市長様にお届けしました。



和歌山市長からの感謝状



和歌山市長からの記念品



サンペドロ市長との記念撮影



サンペドロ市長ご夫妻と昼食をとりながら歓談

クラブ活動報告

米山奨学生卒業後の近況報告

和歌山東南ロータリークラブ

和歌山東南ロータリークラブ(会長 中岡 隆文)の2016~17年度の米山奨学生ディリニ・ニサンサラさんが、2018年11月21日(水)の同クラブ例会に出席し卓話しました。

彼女は、どの会員とも明るく交流していましたので、就職先の紹介を買って出てくれた会員のお陰で、東京に本社があるUSD株式会社に就職出来ました。

1ヶ月の新人研修会を経て、京都に在る「ホテル アンテルーム」のフロントスタッフとして接客業務の他、イベント企画などもしているそうです。

更にホテルの運営を学び近い将来、出身地のスリランカに系列ホテルが完成した時には、その責任者を務め、多くの日本人観光客を迎え、学んだ「おもてなしの心」でお迎えしたいと語り、米山奨学生に選ばれ、お世話になったと、感謝の言葉を述べました。

ディリニ・ニサンサラさん

(奨学期間:2016-2017年、大阪観光大学 ホテルマーケティング専攻)

世話クラブ 和歌山東南RC、カウンセラー 小林 一三 会員)



クラブ活動報告

3カ国(フィリピン、日本、台湾)のRC共同プロジェクト フィリピン セブ島で就業支援

海南東ロータリークラブ

海南東ロータリークラブ(会長 山畑 弥生)は、3月24日～27日に フィリピンのマンダウエ イーストRC(友好クラブ)を訪問し、就業支援プロジェクト(LIVELIHOOD PROJECT)として、昨年リクエストがあった足踏み(電気不要)ミシン30台等を新設の作業場に寄贈しました。



このプロジェクトは、貧困地域での子育てで働けない婦人に対する就業支援策として、自宅から近い集会場に託児併設の共同作業場を設け、寄贈したミシンによる縫製作業を行い収入を得るための手助けをしようとするので、今回は2箇所の地域を視察しました。共同作業場の運営やトレーニング、受注等は、地元ロータリーと連携したロータリー地域社会共同隊(RCC)がサポートしてくれます。



また、昨年度のに実施したプロジェクトで、離島の水支援、トイレ建設の現場視察も行いました。船で片道、約30分のデパート島を訪問しました。昨年、建設中だった共同トイレも完成していました。島の学校も訪問し、子どもたちと再会。多くの笑顔と触れ合うことができました。



このプロジェクトは、3カ国(フィリピン、日本、台湾)の共同プロジェクトとして、毎年、行っており、マンダウエ イーストRC(D-3860フィリピン・セブ 実施国)と海南東RC(D-2640日本)、彰化東南RC(D-3460台湾)のメンバーが集まりました。海南東RCからは家族を含めて、7名が参加しました。また、日本からは、海南西RCが、毎年、これらのプロジェクトに協賛し、支援金を託してくれています。

海南東RCとフィリピンのマンダウエ イーストRCとは、友好クラブとして、16年前から交流と奉仕プロジェクトを行っており、これまで、水と衛生や就業対策、疾病予防、マングローブ植樹など、数多くのプロジェクトに取り組んできました。また、台湾の彰化東南RCは海南東RCの姉妹クラブで、こちらも16年前から交流を続けており、10年前から一緒にフィリピン セブでの共同プロジェクトに加わってくれています。こうしたことから、3カ国でお互いにクラブの友好と交流が続いています。

このほか、今回の訪問では、合同例会で前から計画を進めている財団グローバル補助金の申請に向けての事前調査の実施、モニタリング、プランニング、今後のスケジュール等に関係者を交え、長時間かけて、話し合いました。特に申請書のテンプレート作成ではお互いの要望や意見をまとめる作業を行いました。



今後の予定では、4月にフィリピンから来訪、6月に台湾訪問が決まっており、引き続き、今後の財団グローバル補助金申請とプロジェクトの実施に向けて取り組むことになっています。

短い訪問期間でしたが、今回も中身の濃い充実した内容となりました。ロータリーの友情に感謝。

【記:寺下 卓】

クラブ活動報告

3クラブで親睦ゴルフコンペ

田辺東、御坊東、海南東ロータリークラブ

田辺東、御坊東、海南東ロータリークラブは親睦・交流ゴルフ、通称 イーストゴルフコンペを 3月21日(木・祝) に和歌山県紀美野町のサンリゾートカントリークラブで開催しました。



当日は、3クラブから、28名が参加。珍プレー、好プレー、笑いあいの熱戦が繰り広げられました。

また、心配した天候も回復し、気温も上がり、暖かく、プレー途中には、虹が出るなど、しばし、景色に見とれ、和ませてくれました。

優勝は、佐田 一三さん(田辺東RC)
準優勝は、坂本 正人さん(田辺東RC)
第3位は、小池 佳史さん(御坊東)

皆で、その実力と強運を称え、表彰式も盛り上がりました。



イーストゴルフコンペは、2004-2005年度に田辺東RC、御坊東RC、海南東RCの3クラブでスタートしました。その後、地区内で名前に東ロータリーと付くクラブの輪が広がり、段々と参加してくれるクラブが増え、盛り上がり、親睦と交流を深めていきましたが、一時期、参加者が減り、ホストクラブに迷惑をかけるとの理由で中断してしまいました。しかし、5年前から、当初スタートした3クラブで再度、開催することとなり、以後、毎年開催しています。ホストは持ちまわりで、今回は海南東RCがホスト役。ゴルフを通じて相互の親睦と交流を深めらることができました。参加の皆さん！ご協力、有難うございました。



財団年次寄付一覧表 (4月1日現在)



月次寄付レポート

現時点の結果 7月-4月(2018-2019)

(表示:米ドル)

クラブ ID	クラブ名	会員数	年次基金 (一人当たり)	- 年次基金 - 累計額
14419	Arida, Wakayama, Japan	30	\$77.50	\$2,325.00
53390	Arida 2000, Wakayama, Japan	16	\$9.38	\$150.00
14420	Arida South, Wakayama, Japan	27	\$50.93	\$1,375.00
83786	E-Club of World Osaka, Japan	37	\$7.24	\$267.86
83115	E-Club Sunrise of Japan, Japan	12	\$74.92	\$899.07
14422	Gobo, Wakayama, Japan	43	\$132.56	\$5,700.00
31353	Gobo East, Wakayama, Japan	15	\$70.00	\$1,050.00
14423	Gobo South, Wakayama, Japan	24	\$50.00	\$1,200.00
14424	Habikino, Osaka, Japan	13	\$92.31	\$1,200.00
28062	Haqoromo, Osaka, Japan	15	\$154.54	\$2,318.15
14425	Hashimoto, Wakayama, Japan	47	\$102.13	\$4,800.00
23073	Iwade, Wakayama, Japan	28	\$85.71	\$2,400.00
14426	Izumi, Osaka, Japan	25	\$68.87	\$1,721.72
22241	Izumi South, Osaka, Japan	38	\$83.34	\$3,167.00
14427	Izumitsu, Osaka, Japan	40	\$52.50	\$2,100.00
14428	Izumisano, Osaka, Japan	24	\$157.89	\$3,789.35
14429	Kainan, Wakayama, Japan	16	\$81.25	\$1,300.00
14430	Kainan East, Wakayama, Japan	40	\$111.25	\$4,450.00
29884	Kainan West, Wakayama, Japan	19	\$59.74	\$1,135.00
14431	Kaizuka, Osaka, Japan	17	\$108.82	\$1,850.00
30332	Kaizuka Cosmos, Osaka, Japan	12	\$165.17	\$1,982.06
50213	Kansai International Airport, Osaka, Japan	17	\$36.50	\$620.52
14432	Kawachinagano, Osaka, Japan	20	\$97.73	\$1,954.51
22266	Kawachinagano East, Osaka, Japan	19	\$15.98	\$303.57
86198	Kawachinagano Koyakaido, Osaka, Japan	14	\$58.51	\$819.16
14433	Kishiwada, Osaka, Japan	33	\$204.55	\$6,750.00
14434	Kishiwada East, Osaka, Japan	45	\$195.56	\$8,800.00
52025	Kishiwada South, Osaka, Japan	10	\$17.86	\$178.57
14435	Kokawa, Wakayama, Japan	16	\$178.57	\$2,857.12
23685	Koyasan, Wakayama, Japan	17	\$167.10	\$2,840.74
86110	Kumatori Himawari, Osaka, Japan	10	\$9.09	\$90.91
14436	Kushimoto, Wakayama, Japan	12	\$25.00	\$300.00
14437	Matsubara, Osaka, Japan	16	\$162.50	\$2,600.00
27386	Matsubara Naka, Osaka, Japan	30	\$138.69	\$4,160.64
14438	Mihara, Osaka, Japan	7	\$0.00	\$0.00
14439	Nachikatsuura, Wakayama, Japan	16	\$9.03	\$144.48
60784	Osaka Kongo, Osaka, Japan	14	\$70.41	\$985.71
14440	Osaka-Sayama, Osaka, Japan	11	\$32.62	\$358.77
24199	Rinku Izumisano, Osaka, Japan	17	\$100.00	\$1,700.00
14441	Sakai, Osaka, Japan	54	\$53.70	\$2,900.00
14442	Sakai East, Osaka, Japan	27	\$319.84	\$8,635.75
83490	Sakai Flower, Osaka, Japan	3	\$23.81	\$71.44
24234	Sakai Izumiqaoka, Osaka, Japan	20	\$159.38	\$3,187.56
27975	Sakai Naka, Osaka, Japan	22	\$99.68	\$2,193.00
14443	Sakai North, Osaka, Japan	28	\$353.57	\$9,900.00
22188	Sakai Ooizumi, Osaka, Japan	27	\$33.33	\$900.00
50256	Sakai Phoenix, Osaka, Japan	16	\$81.47	\$1,303.58
26295	Sakai Seiryu, Osaka, Japan	22	\$88.65	\$1,950.36
14445	Sakai South, Osaka, Japan	10	\$45.00	\$450.00
14446	Sakai Southeast, Osaka, Japan	8	\$75.00	\$600.00
14449	Shingu, Wakayama, Japan	50	\$10.40	\$520.00
14450	Shirahama, Wakayama, Japan	11	\$50.00	\$550.00
27885	Taishi, Osaka, Japan	14	\$0.00	\$0.00
14451	Takaishi, Osaka, Japan	26	\$100.49	\$2,612.61
21677	Takashinohama, Osaka, Japan	10	\$204.29	\$2,042.89
14452	Tanabe, Wakayama, Japan	84	\$256.17	\$21,518.02
28550	Tanabe Hamayu, Wakayama, Japan	35	\$87.86	\$3,075.00
14453	Tanabe-East, Wakayama, Japan	43	\$34.88	\$1,500.00
14454	Tondabayashi, Osaka, Japan	33	\$152.99	\$5,048.72
26352	Tondabayashi-Minami, Osaka, Japan	10	\$100.00	\$1,000.00
14455	Wakayama, Wakayama, Japan	63	\$674.92	\$42,520.15
50992	Wakayama Azalea, Wakayama, Japan	30	\$62.35	\$1,870.57
14456	Wakayama East, Wakayama, Japan	40	\$102.50	\$4,100.00
23259	Wakayama Naka, Wakayama, Japan	26	\$115.38	\$3,000.00
14458	Wakayama South, Wakayama, Japan	78	\$12.82	\$1,000.00
14459	Wakayama Southeast, Wakayama, Japan	42	\$176.19	\$7,400.00
14460	Wakayama West, Wakayama, Japan	12	\$50.00	\$600.00
25279	Wakayama-Jonan, Wakayama, Japan	44	\$105.05	\$4,622.00
14457	Wakayama-North, Wakayama, Japan	39	\$46.15	\$1,800.00
第2640地区 合計		1,789	\$121.59	\$217,516.56

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース



ハイライトよねやま

2019.3.13

Vol.228

「絆 in モンゴル」のご案内

今年7月27日に、ウランバートル市内で「絆 in モンゴル」が開催されます。このイベントは2年に1度、学友会が協同で開催する米山ファミリーの集いで、2017年の熊本に続く今回は、モンゴルで開催されます。米山学友、また学友会同士のつながりを強化するだけでなく、支援

するロータリアンもその成果を実感し、学友との絆を深める交流の場となっています。

米山学友・奨学生、ロータリアンの方々は、奮ってご参加ください。航空チケットはお早めに手配されることをおすすめします。皆でモンゴルに集まりましょう！

日時：2019年7月27日(土)・28日(日)

場所：モンゴル国ウランバートル市 The Corporate Hotel and Convention Centre
(チンギスハーン国際空港から車で約30分)

登録料：ロータリアン：¥15,000、米山学友・奨学生・ご家族：¥7,000 (小学生以下は無料)

締切：2019年4月30日(火)

※問い合わせ先などの詳細は当会HPに掲載されている、モンゴル学友会からの案内(pdf)をご覧ください

[ロータリー米山](#)で検索！ [トップページ](#) > [重要なお知らせ](#) > [絆 in モンゴル/Kizuna in Mongolia](#)のご案内



学友会創立10周年！ — 第2620地区 —

3月3日、第2620地区(静岡・山梨)米山学友会の創立10周年記念式典が、米山梅吉記念館(静岡県駿東郡)で開催されました。

当日はあいにくの雨にもかかわらず、午前中に行われた期間終了式に参加した奨学生のほか、学友24人、大学関係者7人、ロータリアン52人など、計107人が参加する盛大な式典となりました。はるばる韓国や岡山県から同地区出身学友が訪れ、第2760地区米山学友会、東京米山学友会、第2530地区米山学友会の各会長もお祝いにかけつけました。

式典は、スリランカの伝統的なオイルランプ点灯の儀式からスタート。

当会の齋藤直美理事長、同地区理事の井上雅雄氏、同地区ガバナーエレクトの安間みち子氏、ラシタ・エリヤーク会長らが、厳かな表情で次々と火を灯しました。過去・現在・未来をテ

ーマに、歴代の地区米山奨学委員長が創設当時の苦労話やこれからの期待を語って、ラシタ会長から歴代委員長へ感謝状が贈呈されたほか、10年間を振り返るスライド上映や、同学友会が推進している「モンゴルの子どもたちに夢の本を贈る」活動などについて、理事のエンフボルド・ボロルトヤさんから説明がありました。余興にはスリランカ民族舞踊とモンゴル馬頭琴・ホーミー(喉歌)が披露され、国際色豊かな式典となりました。ラシタ会長は「これからも、皆さまのご支援を米山学友会の力とし、一生懸命に邁進したい」と、語りました。



寄付金速報 — 下半期の寄付状況 —

2月までの寄付金は前年同期と比べて0.4%減（普通寄付金:0.4%増、特別寄付金:0.9%減）、約480万円の減少となりました。前年同期比では減少ですが、先月と同様に好調のまま推移しており、2010年度以降、直近9年間の

中で2月単月の寄付額では2番目に高額であり、また、累計額の比較では第3位と、ロータリアン皆様からのご支援の成果が表れております。今年度も残り3カ月半、引き続きご支援をよろしくお願いいたします。

タイ学友会総会報告 — 創立7年を経て発展中 —

2月9日、タイ米山学友会（会長：ペッチ・ポンポーさん）の総会がバンコク市内のホテルで開催され、学友22人と家族3人、日本やタイのロータリアンら合わせて、計33人が出席し



ました。今回も、タイ学友会の設立時からご尽力いただいているビチャイ・ラタクル元R I会長とバンコクRC会員のスペンソン智江美さんが駆けつけて、齋藤直美理事長をはじめ、日本からのゲストを歓迎してくださいました。タイ学友会の現在の会員数は78人。環境保護や子

どもたちへの支援活動に力を入れるほか、昨年からは徳島RCのグローバル補助金事業にも協力し、活動の幅を広げています。

ラタクル元R I会長は挨拶の中で、日本人初のR I会長、東ヶ崎潔氏のテーマ“Participate!（参加し敢行しよう!）”を引用し、タイ学友会のメンバーに向け「もっと日本のロータリアンの方々に関与してもらうこと、巻き込むことが重要。ぜひとも、そのためのチャレンジを続けてほしい」と、激励のアドバイスを送りました。

マレーシア学友会総会報告 — 初の首都開催 —

クアラルンプール市内で2月24日、マレーシア米山学友会総会が開催されました。設立総会を含む過去3回の会合はペナンで開催され、首都での開催は今回が初。学友34人のほか、日本から滝澤功治常務理事と第2750地区次期米山奨学委員長澤田尚史氏ご夫妻が参加しました。

総会では、児童養護施設へ通学バッグ40個を寄贈するなど年間の活動が報告されました。また、投票による役員選挙が行われ、黄麗容会長（2001-04/横浜泉RC）の続投が決定したほか、副会長や幹事、会計、監事と共に、北部（ペナン）、中部（クアラルンプール）、南部（ジョホール）からの理事が2人ずつ選出され、ペナン中心だった学友会がマレーシア全土へ広がる、画期的な体制となりました。黄会長は「正直なところ不安でいっぱい



だったが、クアラルンプールで開催し、予想をはるかに超える成果があった。学友会には、マレーシア国籍以外の在住学友も入会できるので、今後はより一層、国際色豊かで、会員にとって有意義な活動を企画、開催していきたい」と、抱負を語りました。



米山梅吉記念館創立50周年記念 ピンバッジデザイン募集！

米山梅吉記念館は2019年9月16日で創立50周年を迎えます。そこで、米山梅吉記念館創立50周年記念実行委員会では、ロータリアンの皆さまからピンバッジのデザインを募集することとしました。募集要項は以下の通りです。皆さまからのご応募をお待ちしております。

- 応募内容**
- ・ 米山梅吉記念館が「日本のロータリーの心の故郷」であり、日本におけるロータリーの拠点であることを視覚的に表現したデザインを希望。記念館の概要は下記ウェブサイトをご覧ください。
 - ・ 創立50周年を記念して募集するものですが、長く使用できるデザインを希望。従って「50」「50th」「創立50周年」などの文字は不要。

応募資格 日本のロータリアン、ご家族、ロータリー学友。

提出方法 メールで応募の方は、応募者のお名前、住所、電話番号、所属地区、クラブ名を明記して、作品データ（JPEGまたはPDF）と一緒に下記までお送りください。また手描きでの応募はA4サイズでお願いします（採用された作品データについては、その作品の原本を、作成ソフトのデータで提出していただきます）。

締め切り 2019年5月15日（水）必着

応募先 郵送の場合…… 〒411-0941 静岡県駿東郡長泉町下土狩346-1
（公財）米山梅吉記念館 バッジデザイン応募係
メールの場合…… y.kinenkan.koubo@gmail.com
件名を「米山梅吉記念館 バッジデザイン応募」としてください。

選考方法 米山梅吉記念館創立50周年記念実行委員会において審査・選考の上、グランプリ1点、準グランプリ2点を決定します。今回のグランプリ作品はピンバッジに使用しますが、これら3点は記念館の発行物、イベントなどに使用します。受賞者にはメール、または電話で直接連絡します。

表彰 受賞者3人は、9月14日（土）、三島・東レ研修センターでの創立50周年記念式典で表彰します。

- 注意事項**
- ・ ピンバッジは20mm×20mmを目安に作成する予定です。
 - ・ 形は問いませんが、バッジ製作上の制約で複雑な外形は避けてください。
 - ・ 応募作品は未発表、オリジナルのものであること。
 - ・ 最終成果物は4色カラーで使用するので色番号指定はCMYKの配色を基本とします。ただしRGBでもDICによるものでも結構です。
 - ・ 応募作品に、著作権に関わる問題が生じた場合は、全て応募者個人の責任となります。
 - ・ 採用したデザインの著作権一切の権利は（公財）米山梅吉記念館に帰属します。
 - ・ 採用したデザインであっても、調整または補作する可能性があることをご了承の上で応募ください。
 - ・ 応募作品は返却しません。
 - ・ ご応募いただいた個人情報、この応募事業に関する業務にのみ使用し、厳格に管理し第三者への提供はしません。

＜お問い合わせ＞ 公益財団法人米山梅吉記念館
メール y.kinenkan.koubo@gmail.com
ウェブサイト yoneyama-umekichi.jp

ロータリーのクレジットカード

ロータリーのクレジットカードは、お買い物に利用するだけで ポリオ撲滅活動 を支援できます。
また、このカードを使えば使うほど、多くの人にロータリーを知ってもらうことができるでしょう。

ロータリーのクレジットカード・プログラム

カード利用金額に応じて、ポリオ撲滅の活動資金を支援できます(利用者本人に追加の負担は一切かかりません)。

2000年にこのプログラムが開始されて以来、既に860万米ドルが財団に寄付され、そのうち360万ドルがポリオ撲滅活動に役立てられました。



○日本のロータリー・クレジットカード(クラブカード/地区カード/地区委員会カード) ※ 下記左
世界に先駆け、「ロータリー ダイナースクラブ カード」がご利用いただけます。

クラブや地区、そして地区委員会の経費や支払いを決済できる国際ロータリー初の法人カードが日本から誕生。

- ・ご利用額の0.3%がポリオ撲滅の活動資金となります。
- ・研修や例会費用、RI経費やご寄付、事務所経費等のお支払いにもご利用いただけます。
- ・年会費無料、手数料は一切かかりません。

○ロータリー インターナショナル マスターカード(ゴールドカード/スタンダードカード/ビジネスカード) ※ 下記右



ロータリーダイナースクラブカードのご利用が、社会貢献に繋がります。



- ・クラブ、地区、地区委員会カードで発生する経費のお支払いでもポリオ撲滅に貢献。
- ・経費処理を効率化。振込手数料もかかりません。
- ・カードの年会費が無料です。

https://www.diners.co.jp/ja/entry_form/lp/rotary/index.html



- ・国際ロータリーのロゴと会員IDをカード券面へ刻印
- ・カードご使用金額の0.3%相当額をロータリーへ還元
- ・ロータリー財団への寄付や国際ロータリーへのお支払いが可能
- ・入会の目安 年齢27歳以上

個人カードに追加してお持ちいただける

ビジネス・アカウントカード

年間手数料
2,000円(税抜)

https://www.diners.co.jp/ja/entry_form/lp/



カードショッピングご利用金額の0.3%を財団に寄付
ロータリーゴールドカードの年会費10,000円(税別)のうち、3,000円が財団に寄付
たまったポイントで財団への寄付が可能

共通サービス

使えば使うほどたまるオリコポイントサービス「暮らスマイル」

便利なキャッシングサービス

海外デスク

海外お土産宅配サービス

紛失・盗難保障

ゴールドカード特典

海外・国内旅行障害保障最高5,000万円

ショッピングガード年間最高補償額300万円

空港ラウンジサービス

オリコゴールドデスク

ゴールドカードロードサービス

<https://www.orico.co.jp/merchant/rotary/>

新会員の紹介 (2019年2月)

	クラブ名	羽曳野ロータリークラブ		クラブ名	串本ロータリークラブ
	氏名	しなずがわ しょう 不死川 浄		氏名	ひがしやま としお 東山 敏男
	職業分類	不動産管理		職業分類	自動車販売・整備
	生年月日	1949年6月23日		生年月日	1965年3月20日
	入会年月日	2019年2月13日		入会年月日	2019年2月12日
	クラブ名	串本ロータリークラブ		クラブ名	串本ロータリークラブ
	氏名	やまもと けんおう 山本 顕央		氏名	まつばら あきら 松原 彰
	職業分類	土木派遣業		職業分類	建築業
	生年月日	1980年1月18日		生年月日	1970年6月21日
	入会年月日	2019年2月12日		入会年月日	2019年2月12日
	クラブ名	堺東ロータリークラブ		クラブ名	堺北ロータリークラブ
	氏名	どい あきら 土井 晃		氏名	しらき あつし 白木 敦司
	職業分類	不動産賃貸業		職業分類	司法書士
	生年月日	1954年2月17日		生年月日	1976年1月29日
	入会年月日	2019年2月5日		入会年月日	2019年2月1日
	クラブ名	堺フェニックスロータリークラブ		クラブ名	堺フェニックスロータリークラブ
	氏名	よしじま わたる 吉島 和酉		氏名	いしい さとし 石井 智志
	職業分類	医療・福祉関係		職業分類	医療・福祉関係
	生年月日			生年月日	
	入会年月日	2019年2月2日		入会年月日	2019年2月2日
	クラブ名	堺フェニックスロータリークラブ	<p style="text-align: center;">ロータリーへようこそ！</p> <p style="text-align: center;">多様な会員が 集まるクラブに </p>		
	氏名	しのはら まさゆき 篠原 正之			
	職業分類	医療・福祉関係			
	生年月日				
	入会年月日	2019年2月2日			

ロータリークラブへの入会は、職業人や市民リーダーの世界的ネットワークの一員となること。ロータリーの会員は、クラブの枠を超えて海外の会員と交流したり、リソースを寄せあって国際奉仕活動も行っています。

積極的に活動すれば、クラブと地域に貢献できるだけでなく、自分自身にも変化があるはず。同じ目的意識をもつ仲間と交流し、人と人との結びつきを育みながら、何ものにも代えがたい経験が得られるでしょう。ロータリーでは、さまざまな方法で参加すればするほど、チャンスが無限に広がります。

ROTARY INTERNATIONAL



ロータリーへの入会

変化を生み出すロータリーの力の源は、世界35,000以上のクラブで活動する120万人の会員。友情で結ばれた会員は、地元での草の根の活動から、大規模な世界的活動まで、幅広く取り組んでいます。



第2640地区 会員数・出席報告 (2019年 2月)

クラブ名	会員数		入会		退会		例会数	2月 出席率	平均 出席率	クラブ名	会員数		入会		退会		例会数	2月 出席率	平均 出席率
	18.7.1	2月末	2月	累計	2月	累計					18.7.1	2月末	2月	累計	2月	累計			
串本	12	15	3	3	0	0	4	66.67	79.34	松原中	30	30	0	0	0	0	3	73.86	77.42
那智勝浦	16	14	0	0	0	2	4	83.93	79.62	美原	7	7	0	0	0	0	4	93.00	95.00
新宮	52	52	0	1	0	1	4	72.60	72.28	大阪狭山	11	11	0	0	0	0	4	100.00	98.40
白浜	11	11	0	0	0	0	3	81.82	92.62	太子	14	15	0	1	0	0	3	88.90	89.10
田辺	84	85	0	1	0	0	4	86.61	86.43	富田林	33	29	0	0	1	4	3	77.01	75.43
田辺東	43	43	0	2	0	2	4	94.56	92.89	富田林南	10	10	0	0	0	0	3	70.00	69.64
田辺はまゆう	35	34	0	0	0	1	4	87.50	87.22	ワールド大阪ロータリーEクラブ	36	34	0	2	1	4	4	100.00	100.00
有田	30	31	0	1	0	0	3	88.74	86.23	泉佐野	24	24	0	2	0	2	3	91.29	91.37
有田南	27	28	0	1	0	0	3	94.37	93.34	貝塚	17	18	0	1	0	0	3	98.04	97.74
有田2000	16	17	0	1	0	0	3	84.42	86.18	貝塚コスモス	12	12	0	0	0	0	3	96.66	94.20
御坊	43	44	0	1	0	0	3	76.47	82.85	関西国際空港	19	19	0	0	0	0	4	96.05	94.93
御坊東	15	15	0	0	0	0	3	77.78	79.31	岸和田	33	34	0	1	0	0	4	82.80	83.19
御坊南	24	24	0	1	0	1	3	92.75	86.24	岸和田東	45	45	0	1	1	1	4	93.86	95.65
海南	16	15	0	0	0	1	3	75.50	74.01	岸和田南	10	10	0	1	0	1	4	87.50	88.48
海南東	40	42	0	4	0	2	3	73.81	70.07	KUMATORI 向日葵	11	10	0	0	0	1	2	100.00	100.00
海南西	19	19	0	0	0	0	3	73.15	75.35	りんくう泉佐野	17	17	0	0	0	0	3	86.28	83.67
Rotary E-Club Sunrise of Japan	12	12	0	1	0	1	2	61.54	61.54	羽衣	15	14	0	0	0	1	4	90.37	88.66
和歌山	63	68	0	6	0	1	4	75.74	80.28	和泉	25	27	0	2	0	0	4	88.81	91.93
和歌山アゼリア	30	34	0	5	0	1	3	72.92	79.71	泉大津	40	43	0	3	0	0	4	80.82	86.17
和歌山東	40	41	0	1	0	0	3	80.73	80.17	和泉南	38	43	0	5	0	0	4	59.60	60.13
和歌山城南	44	44	0	0	0	0	4	72.36	72.65	大阪金剛	14	14	0	0	0	0	4	89.40	88.60
和歌山中	26	26	0	0	0	0	3	89.54	84.18	高石	26	29	0	3	0	0	4	72.82	79.89
和歌山北	39	38	0	1	0	2	3	69.68	73.68	高師浜	10	11	0	1	0	0	3	93.94	88.97
和歌山南	78	79	0	4	0	3	4	76.82	82.02	堺	54	56	0	4	0	2	4	90.91	95.08
和歌山東南	42	43	0	2	0	1	4	83.64	83.78	堺東	27	28	1	2	0	1	4	97.96	94.68
和歌山西	12	12	0	0	0	0	4	81.82	81.82	堺フラワー	3	5	0	2	0	0	2	100.00	100.00
橋本	47	50	0	3	0	0	4	90.59	91.68	堺泉ヶ丘	20	20	0	0	0	0	3	98.33	95.55
岩出	28	29	0	1	0	0	3	88.22	87.89	堺中	22	23	0	1	0	0	4	73.81	75.60
河内長野高野街道	14	15	0	1	0	0	3	83.40	82.50	堺北	28	30	1	2	0	0	4	92.50	92.79
粉河	16	16	0	0	0	0	4	100.00	99.72	堺おおいずみ	27	28	0	1	0	0	4	79.40	79.47
高野山	17	19	0	2	0	0	4	80.25	83.58	堺フェニックス	16	50	3	34	0	0	2	100.00	100.00
羽曳野	13	14	1	2	0	1	4	92.88	93.25	堺清陵	22	24	0	2	0	0	4	91.67	90.25
河内長野	20	18	0	1	0	3	4	79.70	80.20	堺南	10	8	0	0	0	2	2	100.00	98.56
河内長野東	19	19	0	0	0	0	4	85.36	80.27	堺東南	8	8	0	0	0	0	3	80.95	87.13
松原	16	16	0	0	0	0	4	94.88	93.79										

クラブ	7月1日 会員数				2月末 会員数				月平均 出席率	入会		退会	
	男性	1,640	女性	153	男性	1,698	女性	171		2月	累計	2月	累計
69	1,793				1,868				85.32	9	117	3	42

4月の行事予定表

日付	行事名	場所
4月7日(日)	RLI パートI	和歌山県民文化会館
4月8日(月)~9日(火)	会員基盤向上セミナー	ホテルオークラ東京別館
4月13日(土)	和歌山北ロータリークラブ創立40周年例会	ホテルグランヴィア
4月20日(土)	第3分区 IM集会	ホテルグランヴィア
4月20日(土)	富田林南ロータリークラブ 創立30周年記念式典	スイスホテル
4月20日(土)	有田2000ロータリークラブ 創立20周年記念式典	橘屋
4月21日(日)	地区研修・協議会	和歌山大学
4月28日(日)	第7回インターアクト全国研究会	福岡国際会議場
4月28日(日)~29日(月)	第31回全国ローターアクト研修会	福岡国際会議場
4月28日(日)	2019学年度ロータリー米山記念奨学会オリエンテーション及び米山奨学生入学式	ホテルきららリゾート関空



※ロータリー文庫通信は、2ヶ月に1回の発行となりました。次回掲載は、5月号になります。

ガバナー月信への寄稿お願い

ガバナー月信は、地区と地区内クラブの情報交流を促進し、各クラブの運営、活動に活かしてもらうため、情報収集に努めています。皆様の寄稿、ご協力をお願いします。

具体的には、記念事業や特別例会、クラブ奉仕活動、親睦活動(家族会、親睦旅行、同好会等)や会員増強等、職業奉仕(講演会、講習会、視察等)、社会奉仕(清掃活動、福祉・教育支援事業等)、国際奉仕(友好クラブとの交流、各社会奉仕プロジェクト)、青少年奉仕(青少年交換、インターアクト、ローターアクト、ライラ等)、そのほか、ロータリー財団、米山記念奨学会等の活動などの案内、募集、報告等の寄稿をお願いします。

また、ご提供いただける情報は、文書面、資料、写真をFAX、封書等又はメールでガバナー事務所へご送付ください。

月信では、引き続き、国際ロータリー、地区、クラブの情報をとりまとめ、掲載情報の収集等、紙面の充実にも努めてまいります。ご協力をお願いします。



2018-2019 年度

国際ロータリー第 2640 地区 ガバナー事務所ご案内

〒640-8331 和歌山市美園町3-34
けやき ONE 301
TEL(073)426-2640
FAX(073)426-2660
E-mail : kashihata@rid2640g.com



*JR和歌山駅より徒歩7分

*2018-2019年ガバナー事務所専用の駐車場は一台分しかございませんので、お車で越しの際は周辺駐車場をご利用下さい。

2018-2019年度 国際ロータリー第2640地区 オフィシャルホームページ

<http://rid2640g.com/kashihata/>

2018-2019年度 国際ロータリー第2640地区 facebookページ

<https://www.facebook.com/kashihata.rid2640/>